

2021 年度日本建築学会中国支部研究発表会
Zoom を利用した支部研究発表会の進め方マニュアル

日本建築学会中国支部学術委員会

このマニュアルは、2022 年 3 月 6 日（日）に開催される「2021 年度日本建築学会中国支部研究発表会」をオンライン（Zoom ミーティング）にて実施するにあたり、最低限のルールを定めたものです。参加者（発表者、司会者、聴講者）は、事前に必ずご一読ください。

1. 発表会場

- ・ 発表会場は、Zoom のミーティングを利用します。
- ・ 当日、第 1 室～第 9 室までの 9 つの発表会場 (Zoom ミーティング) を立ち上げますので、発表者、司会者、聴講者は、各発表会場に入室してください。
- ・ 各部屋の番号は、プログラムに記載のとおりです。

2. 発表会場へのアクセス

- ・ 各 Zoom ミーティングへのリンクを、**発表会場案内 HP** に掲載しますので、まず発表会場案内 HP にアクセスしてください。

■ 発表会場案内 HP

<https://timetable.steelbuilding.hiroshima-u.ac.jp/index/>

- ・ 発表会場案内 HP を閲覧するには、ユーザ名とパスワードが必要となります。なお、ユーザ名とパスワードは、発表者、司会者、聴講者（非会員の場合は入金済の方）宛に別途メールにて、お知らせします。
- ・ ユーザ名とパスワード、Zoom ミーティングの URL の第三者との共有・譲渡はご遠慮ください。

3. 司会者とタイムキーパー

- ・ 司会者は、Zoom ミーティングの中で司会を行ってください。
- ・ 司会者は、発言時には、「カメラ：オン」としてください。
- ・ なお、各会場には司会者以外に、タイムキーパーがおり、発表終了時間等をお知らせします。（→1 鈴：6 分、2 鈴：7 分（発表終了）、3 鈴：10 分（質疑応答終了））
- ・ 当日、セッション開始の 15 分程度前までに、タイムキーパーが、各会場（Zoom ミーティング）を立ち上げます。

4. 発表者

- ・ 発表者は、自身が発表するセッションの開始 **10 分前**までに、会場（Zoom ミーティング）に入室してください。
- ・ 発表中（質疑応答を含む）は、「カメラ：オン」としてください。
- ・ 発表用資料は、発表者自身が「画面の共有」を行い、操作も行ってください。
- ・ 発表は、著作権法上の「公衆送信」に相当すると考えられますので、著作権上の問題のないコンテンツとしてください。

5. 聴講者

- ・ 原則「マイク：ミュート」としてください。

- ・ 質疑応答はオンラインで行ってください。
(→司会者の裁量で、チャット利用も可とします)
- ・ 「手を挙げる」ボタンで挙手をした後、司会者に指名されてから、マイクをオンに切り替えて、質問を行ってください。
- ・ 質問が終わったら「手を降ろす」ボタンをクリックし、「マイク：ミュート」としてください。
- ・ 受信映像の保存（画面キャプチャ含む）や録音は禁止とします。

6. Zoomでのユーザ名（表示名）

- ・ Zoomでのユーザ名は（表示名）は、司会者や発表者が識別しやすいように、以下の例のように「カタカナのフルネーム」としてください（@以降は所属機関）。

聴講者の場合	スズキイチロウ@●●大学
発表者の場合	XXX 発表者：スズキジロウ@■■研究所 (XXX：講演番号)
司会者の場合	司会者：スズキハナコ@株式会社□□□

7. その他

- ・ Zoomは最新バージョンのものを使用することを推奨します。
- ・ ヘッドホンやイヤホンを使用することを推奨します。

8. 発表当日の緊急連絡先

- ・ 日本建築学会中国支部事務局（TEL：082-243-6605）
- ・ 日本建築学会中国支部学術委員会 委員長・幹事（広島大学内）（TEL：082-424-7866）

以上